

ソフトウェア開発マネージャー、リーダーによる相互啓発・共同研究フォーラム ソフトウェア開発マネジメント交流会議

●開催にあたって

近年、IoT や AI の実用化と共にソフトウェア開発をめぐる環境は、オープンソース、ネットワークとの融合、グローバル化の進展などの影響により急速に変わっています。従来はハード中心だった商品設計の重要性が増しており、新しい課題としてソフトウェアによる価値創造という視点が大きなテーマとなっています。

一方、商品の高性能化や多様化によってソフトウェア開発の規模や量は増え続け、開発プロセスの革新や品質保証といった課題もいまだに重要性が高いといえます。さらにネットワークにつながる危機が増えたことにより、セキュリティ対策といった課題も重要性がますます高まっています。

当交流会議ではこのような課題認識を持つソフトウェア開発実務を担当しているマネージャー、リーダークラスの方々が集まり、現場で起こっている課題を持ち寄りながら、具体的な解決策を模索しています。

第16期に開催にあたり、強い問題意識を持った多くの方々のご参加をお待ち申し上げます。

●第1回例会 2021年 8月27日(金) 13:00~17:00 / <緊急事態宣言期間につき>オンライン開催

<基調講演>

ハイパフォーマンスコンピューティングの発展における『富岳』並びに HPCI/FOCUS の役割～産業利用への展望

公益財団法人 計算科学振興財団

共用専門員 兼 研究部門主任研究員 兼 CTO 西川 武志 氏

以前はスーパーコンピューティングと呼ばれたハイパフォーマンスコンピューティングが既存の科学技術用途に加えて AI/機械学習/ビッグデータ解析の発展に貢献するようになってきました。産業利用ではエンジニアリング用途からマーケティング、エンターテインメント、バックオフィス(デジタルトランスフォーメーション)と用途を広げています。

圧倒的な計算能力で既存や新規分野にどのような変化を与えるか、そしてそのようなハイパフォーマンスコンピューティング資源の使い方を紹介します。

<メンバー討議> <オリエンテーション>

●第2回例会 2021年 6月17日(木) 13:30~18:00 / Zoomと都内会場で

<ゲスト講演>

小惑星探査機『はやぶさ2』における ロボット技術、ソフトウェア開発と困難を乗り越えるマネジメント

宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所

宇宙機応用工学研究系教授 久保田 孝 氏

太陽系の起源と進化の解明、人類のフロンティアの拡大など世界各国で月惑星探査が推進されています。日本では、小惑星探査「はやぶさ2」を遂行し、さらに月着陸技術の実証機「SLIM」や火星衛星探査機「MMX」の開発を行っています。本講演では、「はやぶさ2」を通じて得られた最先端技術、特にロボット技術やソフトウェア技術について概説するとともにプロジェクトのマネジメント方法についてお話しします。また、今後の月惑星探査の展望について紹介します。

<分科会活動>

●開催概要

◆期間: 2021年8月27日(金)～2022年3月25日(木) 全9回

第1回	2021/8/27(金)	第4回	2021/11/19(金)	第7回	2022/2/3(木)
第2回	2021/9/24(金)	第5回	2021/12/24(金)	第8回	2022/2/25(金)
第3回	2021/10/22(金)	第6回	2022/1/14(金)	第9回	2022/3/25(金)

◆例会会場 : 都内会議室およびオンライン(Teams など) ※新型コロナウイルス感染状況によってはオンラインでの開催が続く場合があります。

◆参加対象 : ・ソフトウェア開発・技術部門、ソフトウェア品質保証、プロセス改善を担うマネージャークラス
・相互啓発に積極的にご参加いただける方。

※ ソフトウェア開発マネジメントの実務経験期間は問いません。

※ 1口で2名までのご参加が可能です。

●例会の構成とすすめ方

- ・研究・討議・運営方法は運営幹事の協力・アドバイスをいただきながら進めます。
- ・メンバー各社の取組み、課題・お悩みなどを収集し、メンバーのニーズと問題意識を浮き彫りにして本交流会での研究課題を絞り込み、例会のテーマ設定やゲスト人選に反映させます。
- ・参加メンバーは、ギブ・アンド・テイクをモットーとして主体的な研究活動の成果向上に努めていただきます。
- ・機密事項はメンバー相互で厳守いただきます。
- ・メンバー相互の親睦をはかるため、企業(工場)見学会、懇親会などを行います。※コロナ禍中はオンライン中心で開催予定

〔13:00～14:30〕

**ゲスト講師、事例に学ぶ
開発のマネジメント**

国家プロジェクトや
主要企業のソフトウェア開発管理責任者などを
ゲストに招き、開発効率化、プロセス改善など
具体的展開の解決策のヒントを得ます。

〔14:45～17:00〕

**希望テーマに分かれてのグループ討議
(分科会活動)**

メンバーの問題意識をもとにテーマ選択肢を作成、
メンバー各人の希望に分かれてグループ討議・意見交流を
重ねます。
今期最終例会でその結果を報告し合い、
成果を全員で共有します。

〔17:00～〕

※コロナ禍中はオンラインで開催
有志懇親会
人的ネットワーク構築に繋げる

◆前期(第15期 2020年7月～2021年3月)研究経過

7月	基調講演「 企業競争力の強化に向けたデジタルトランスフォーメーション推進と政策展開 」 経済産業省 商務情報政策局 情報産業課 ソフトウェア産業戦略企画官 和泉 憲明 氏
8月	ゲスト講演 「 “繋がる”社会とセキュリティ-IoT製品セキュリティの現状とこれから 」 パナソニック(株) 製品セキュリティセンター 製品セキュリティグローバル戦略部 課長 中野 学 氏
9月	分科会活動集中日
10月	ゲスト講演 「 プロジェクトの問題事例からまなぶ人づくり・組織づくり 」 三菱電機(株) 設計システム技術センター 主幹技師 山田 佳邦 氏
11月	ゲスト講演 「 標準と知財、そしてビジネス戦略 」 日本知財標準事務所、知財標準化事業部長 マーケット・クリエーション・プロデューサー 藤城 尚武 氏
12月	ゲスト講演 「 インドにおけるオフショア開発のマネジメントと課題～東芝の取り組みと今後について 」 東芝ソフトウェア・インド社 社長 石川 隆 氏
1月	ゲスト講演 「 人工知能搭載システムの安全性の立証と今後の展開について 」 株式会社ヴィッツ 取締役 森川 聡久 氏
2月	分科会活動集中日
3月	分科会年間活動発表会(7テーマ) ・日本流ビジネスモデルとアプローチの提案 ・ソフトウェア開発マネジメントとエンジニアリング ・ソフトウェア開発におけるプロジェクトマネジメント ・ソフトウェア開発の品質保証～ユーザも作り手もハッピーになる UX 品質保証 ・ソフトウェア開発者の人材育成と組織活性化～DX 時代に向けた「自ら成長する個人」へ変革する仕掛けづくり ・ソフトウェア開発におけるDX

●運営体制 ※順不同、敬称略

運営幹事	シー・キューシー (株)	代表取締役社長	根本 強一
運営幹事	富士フイルムビジネスイノベーション (株)	ソフトウェア&エレクトロニクス開発本部 ソフトウェア&エレクトロニクス開発企画統括グループ	齋藤 芳明
運営幹事	(株) 東芝	ソフトウェア技術センター 所長	深谷 哲司
運営幹事	コニカミノルタ (株)	品質本部共通品質保証センター 新規事業品質保証部	中嶋 丈
運営幹事	パナソニック (株)	イノベーション推進部門 イノベーション戦略室 戦略企画部 ソフトウェア行政 総括担当	南光 孝彦
運営幹事	(株) リコー	オフィスプリンティング事業本部 SP事業センター NP事業推進室 室長	田川 敬雄
アドバイザー	三菱電機 (株)	設計システム技術センター ソフトウェア技術推進部 製品セキュリティ技術G	久野 倫義

●前期参加企業 ※計18社、41名

- シー・キュー・シー
- 富士フイルムビジネスイノベーション <2名>
- 東芝 <3名>
- コニカミノルタ <4名>
- パナソニック <3名>
- リコー <3名>
- サンリツオートメーション
- セイコーエプソン <2名>
- ダイキン工業 <2名>
- 東芝テック <2名>
- 日本電気 <2名>
- 富士電機 <2名>
- ブラザー工業 <2名>
- 古野電気 <2名>
- 村田機械 <2名>
- ヤンマーホールディングス <2名>
- 理想科学工業 <3名>
- 三菱電機

●参加要領

<体験参加について>

- ・第1回例会(8/27)は、入会を検討中の方にも無料でご参加いただけます。
- ・体験参加はメンバー募集の一環として行っています。個人的な勉強や情報収集が目的の方はご遠慮ください。
- ・体験参加後に正式入会いただく場合、参加料は正規料金となります。

◆参加料: 1名につき 正会員 231,000円(本体価格 210,000円) 一般 258,500円(本体価格 235,000円)

- ・有志懇親会費では別途実費を申し受ける場合がございます。
- ・分割払いなども承ります。お気軽にご相談ください。
- ・「正会員」とは、一般社団法人 企業研究会に法人会員として登録いただいている企業です。

◆お申込方法: 企業研究会ホームページ内 申込フォームよりお申込ください。体験参加も同様です。

[企業研究会](#) [ソフト](#) [検索](#)

- * ご記入いただいた個人情報は、「ソフトウェア開発マネジメント交流会議」に関する事務連絡と交流(含むメンバー限定の名簿の公開など)、および弊社主催事業のご案内に利用させていただきます。ご了承ください。

◆担当: 一般社団法人 企業研究会「ソフトウェア開発マネジメント交流会議」担当 薄井、民秋(たみあき)

〒110-0015 東京都台東区東上野1丁目13-7 ハナブサビル / mail:usui@bri.or.jp / 電話:080-1393-5599